農地最適化推進委員推薦・応募状況

定数	推薦・応募	推薦・応募者							推薦をした者			農業委員への推薦・応募	推薦・応募の理由
		氏名	職業	年齢	性別	区域	経歴	農業経営の状況	氏名又は名称等	職業	年齢		
中野１	推薦	小林　直之	農業	43	男	中野	2002 東洋大学入学 2008 情報システムエンジニア入社 2014 就農	ぶどう1.5ha、りんご10a、桃38a	芦澤　孝幸	農業	57	無	中野地区において、農業に従事し、地域の信頼を得ていることから農地利用の最適化推進を担う最適化推進委員の候補者として適任である。
									玉木　新二	自営業	64		
									荻原　浩文	自営業	66		
延徳１	推薦	小林　孝	農業	70	男	延徳	農業Ｓ60年～	シャクヤク、トルコギキョウ、米作、他	酒井　宏	会社員	67	無	小林氏は、ハウスなどで主に花、野菜など多大なる農業経営をしており、一番の適任者と思い推薦します。
									池田　喜芳	団体職員	70		
									斉藤　武美	無職	68		
長丘１	推薦	養田　紀文	農業	69	男	長丘	農協農業技術員22年在職	畑15a 水田22a	長張　永夫	農業	68	無	農協勤務を通して、農業に対しての見識を有しており農地等の利用の最適化に関する職務を行なうことができると思われる。
									若林　安文	農業	72		
									髙山　章	無職	69		
科野２	推薦	出川　純一	農業	60	男	科野	長野県農業大学校卒業 後 就農	果樹栽培	山口　勇三	会社員	54	無	出川純一さんは農業大学校卒業後、実家の果樹農家へ就農。 以来長年にわたりぶどう栽培を中心に農業経営を営んで来られた。 また区の役員を歴任し、区長職を経験するなかで地区内の農業の現状を十分把握しておられる。よって最適化委員に推薦できる人材と判断し、出川純一さんを推薦します。
									小林　俊幸	農業	57		
									関川　厚一	農業	59		
	推薦	竹前　重幸	農業	60	男	科野	会社員をやめて農業を営んでいる	ブドウ60a プルーン30a	土屋　久美	パート社員	53	無	現在農業に取り組んでおられ、地域活動にも積極的に務めて、人望があるため。
									土屋　昇	農業	67		
									浦野　武比呂	農業	65		
豊田４	推薦	神田　貴雄	農業	62	男	豊田(上今井)	Ｓ59.３ＪＡ豊田村入所（営農技術員） Ｒ2.3 ＪＡながの退所（みゆき営農）	りんご13a。プラム６a、もも20a、ぶどう７a、ブルーベリー６a	坂口　茂木	無職	71	無	ＪＡながの農協退所後、専業農家として栽培及び販売まで手掛け専業農家の中心的な存在である。人望も厚く農地利用最適化推進委員として適任である。
									橋詰　重信	会社員	64		
									小林　祐吉	農業	69		